

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
1	<p>【北方町の第一次産業の発展】 北方町には農産物産で、自然薯や桃などのかんきつ類、材木など、第一次産業を充実して頑張っている人や、名品を作り出している人がいる。 地場産業の販売拡大や新たな事業を起こすことは容易いことではないと考えているが、北方町の第一次産業をさらに発展させるような情報や政策があれば教えてほしい。</p>	<p>(市長) まず、人手の確保が第一次産業の課題ですので、延岡市農林水産業公社の仕組みを創るべく、今年度から小規模ながらも派遣という形で人手を確保・把握し、まずは生産面で農業の担い手確保に取り組みます。 販売の点で、首都圏などへの販路拡大の取組みも行っていますが、コロナ禍ではそれがなかなかできなかったため、インターネット上で延岡の農産物を売る方法を2つ取り組んできました。1つは、ふるさと納税の返礼品として全国に売る方法で、5年前の寄付額6900万円から令和4年度は14億円と20倍以上増えています。これはすなわち地場産品の売上も20倍増えているということになるわけで、順調に延岡の特産物・水産物などが売れています。もう一つは、インターネット販売サイト「のべちよる」で販売する方法で、お中元キャンペーンなどもやっており売上げが好調です。地元の方や出身者のほか、県外の飲食店でも仕入れて買ってもらうところがあります。順調に売上げが増えているところであり、コロナ禍の中でもこの2通りのルートで外へ販売していくことに取り組んでいます。</p>	<p>(延岡市農林水産業公社について) 「延岡市農林水産業公社」の設立に向けた取組の一環として、今年度から民間の人材派遣サービスを活用し、実証事業を行うこととしています。なお、今年度の実証事業の実施期間は12月から2月までの3カ月間を予定しています。 (ふるさと納税について) 市では、地場産業の振興と市の財源確保を図るためふるさと納税を推進しており、市内の生産者や事業者等の販路拡大、地場産業振興のため、市内の生産者や事業者の農林水産物や商品等を積極的に返礼品として採用し寄附者にお送りしています。 返礼品として商品等を提供いただくには、返礼品提供事業者として市に登録いただく必要がありますが、8月末現在で150以上の生産者・事業者等が登録され、返礼品提供を通じて販路拡大につなげていただいています。 新財源確保推進室では、随時、返礼品提供事業者の募集を行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。 (「のべちよる」について) インターネット販売サイト「のべちよる」においては、更なる商品数の増加による売上げの向上を図るため、出展者の募集を随時行っている他、季節に応じたキャンペーンにも取り組んでおります。募集要領については市ホームページに掲載している他、電話での問合せにも対応しております。</p>	第一部 (全体)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
2	<p>【防災対策】</p> <p>昨年台風14号では五ヶ瀬川流域の各地で甚大な被害を受け、先日の台風6号でも早朝3時頃に避難指示が出され不安な一夜を過ごした。この不安の要因はまさに五ヶ瀬川の氾濫である。</p> <p>具体的な要望としては、五ヶ瀬川流域の堆積した土砂の浚渫工事と川沿いの道路や堤防の嵩上げによる安全の確保である。</p> <p>昨年台風14号では、嵩上げていない五ヶ瀬川流域、曾木川流域などは甚大な被害があった。流域地域全体が安全に暮らせる根本的な防災対策を望む。</p>	<p>(市長)</p> <p>嵩上げを行ったところと、行われなかったところで被害の度合が分かれてしまった面もあると思います。その点は国・県にはすぐ伝え、何度も整備を要請しています。国は令和3年に五ヶ瀬川の整備水準を上げることとしたので、次は、特に北方町内の県の管理の部分の整備水準の引き上げが必要であるため、これまで市から強く何回も要請してきていますがまだ明確な動きが出ていません。また、土砂の撤去についても早く撤去するよう再三申し上げていますが、もっと早いペースで行うよう今後も県に要請していきます。</p> <p>土砂の撤去や嵩上げも含め、新たな対策の強化について、早く方向性を示してもらおう、これからも国・県に強く要請し続けます。</p> <p>市だけではなく、地域の方々も切実な声を国・県に直接ぶつける機会を、場合によってはぜひ私もも作らせていただきます。区長さん達などとも相談させてもらい、1日でも早く今の状態から脱却できるよう、取り組んでまいります。</p>	<p>(活動)</p> <p>昨年10月12日に県へ「県管理河川の整備促進と水害対策や家屋浸水対策の実施」について、また、10月17日に国へ「令和4年台風14号被害に対する支援等」について、さらに、11月22日には県議との懇談会で「県管理河川の改修事業促進と国土強靱化対策による適切な維持管理」について、本年7月25日には「土砂災害への総合的な対策の強化、県管理河川の改修事業促進と国土強靱化対策による適切な維持管理、流域治水プロジェクトの施策の充実と水害対策や家屋浸水対策の実施等」についての要望活動を実施しました。</p> <p>(県の整備状況)</p> <p>令和4年台風14号以降、県は五ヶ瀬川、曾木川、細見川の内、7か所で河川掘削(約60,000m³)を完了しています。令和5年9月現在、蔵田地区の五ヶ瀬川の河川内で掘削工事を行っています。</p> <p>(今後の対応)</p> <p>地域の方々の声を直接、国や宮崎県に届けるため、地域の方々と共に要望活動を実施したいと考えています。</p>	第一部(全体)
3	<p>【旧北方小学校グラウンドへのトイレ・倉庫整備】</p> <p>北方町区長連絡協議会、北方高齢者クラブ連合会、北方地区社会福祉協議会、北方町身体障がい者福祉会、地域婦人連絡協議会北方地区をはじめ各民主団体は様々な活動を行っており、活動場所は主に運動公園、インター公園、旧北方小学校グラウンドを利用している。特に旧北方小学校グラウンドは、利便性や施設の形状が良く利用頻度が高いが、身障者用も含めたトイレが完備していないため、多人数が参加する大会等が開催できない状態である。</p> <p>旧北方小学校グラウンドに身障者用も含めたトイレ施設と、用具を収納する倉庫を設置していただきたい。</p>	<p>(市長)</p> <p>旧北方小学校では、以前(株)山内システム様が、会社の資金でトイレの洋式化を実施しており、有難く思っています。</p> <p>しかしそのことは別の、グラウンドに近い場所で身障者の方を含めたトイレとのことで、改めて近いうちに現地の状況を実際に私も見て、皆様と相談させてもらった上で良い方向を見出していけたらと思います。</p> <p>トイレ整備は1カ所でもかなりお金がかかりますが、三北は過疎地域ということで過疎債による国の財政支援事業も使えなくはないと思うので、そういった点も検討します。</p>	<p>9月13日に、市長が現地に出向き、現地の視察を行なうとともに、北方町区長連絡協議会、北方高齢者クラブ連合会、北方地区社会福祉協議会、地域婦人連絡協議会北方地区、延岡市スポーツ協会北方支部の代表者から直接お話をお聞きしました。</p> <p>関係者から、グラウンドや既設トイレの利用状況の説明の中で、特に、グラウンドゴルフ利用者は高齢者であり、グラウンド周辺にトイレがあると利便性が向上し、大会の開催ができるなどメリットがあることの説明を受けました。</p> <p>トイレの整備にあたっては、設備の規模、整備費用、財源の確保など更なる検討が必要となることから、関係部局間で協議し早い段階で整備が実現できるよう努めてまいります。</p>	第一部(全体)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
4	<p>【空飛ぶクルマ・市議会のあり方】 議会のあり方について、事実を反した発言が多く常態化している。 事実を反した発言は議事録に永久的に残るものであり、議事録を訂正すべきである。 議長も事実を反していることを指摘、進言すべき。これが正常化されないと延岡は議会制民主主義どころか、民主主義が崩壊すると心配している。 また、空飛ぶクルマもようやく可決された。空飛ぶクルマは、三北は恩恵にあずかれるのか。 また、隣接市町村もこれを利用することになるのか。そうなれば隣接市町村も助かると思うがどうか。</p>	<p>(市長) ドクターヘリが離着陸できない集落が北方を始め三北にはたくさんありますが、空飛ぶクルマはドクターヘリよりも狭い面積で離着陸ができるのが特徴の一つです。県北の他の市町村にも、県北全体の命を救う手段として活用したいと話しています。 国が95%経費を負担して応援すると決めたのは全国の自治体の中で延岡市だけです。まちなかでも災害時に道路が寸断した際など、救助や必要な物資を届けることにも使っていきます。予算案可決が7月末となりましたが、今年度予定した事業について突貫工事で取り組んでまいります。 議会についてのご指摘については、正式に公文書で議会に対し抗議をしていますが、市民の皆様が関心を持っていただくことも大事だと思っております。</p>	<p>議会へは、「事実を反する発言を行わないことを徹底することについて(申入れ)」文書を7月18日付けて提出しています。文書につきましては、同日の市公式ホームページ・LINE・Facebookに掲載しています。その後議会からは、7月19日付けて回答があり、「申し入れは受け入れることができない」旨の回答がありましたが、引き続き行政当局からは事実を反する発言を行わないよう働きかけ続けています。 「空飛ぶクルマ」関連事業予算は、7月31日の7月臨時議会にて可決されました。事業の開始が遅れましたが、本年度計画している事業は、本年度中に実施できるよう取り組んでまいります。 現在、ドクターヘリの臨時ヘリポートは市内に50箇所程ありますが、ドクターヘリよりも狭い面積で離着陸ができる「空飛ぶクルマ」の特徴を活かし、新たに離着陸場を選定する等により三北における救命救急医療体制の強化も図れると考えております。また、近隣の市町村での運用も視野に、今後も県北市町村への説明や協力依頼等を行ってまいりたいと考えております。</p>	第一部(全体)
5	<p>【田んぼの堆積土砂の搬入】 昨年の台風14号では、家屋だけでなく、水田の被害も大きかった。特に曾木地区はひどかった。田んぼの堆積土砂の搬入については、市のご協力をいただき感謝申し上げたい。 昨年度のような事業で今後もやってもらえないか。</p>	<p>(市長) 災害救助法が適用されるなどの異例の事態になったことや、9月という稲刈りも近かったということで、通常であれば75%でしたが90%に補助率を引き上げ、また業者による撤去だけではなく、ご自分で、あるいは知り合いに応援していただく場合も90%という補助率で緊急対応をしました。 今年の対応については、昨年のような状況がなければ75%ということになりますが、皆さまの実情はお聞かせいただきたいと思います。</p>	<p>令和4年度の台風14号につきましては、災害救助法の適用になるなどの異例の状況の中で市内全域での大規模被災だったため、特例にて90%の補助率で対応しましたが、そのような状況でなければ河川から農地への土砂流入物撤去につきまして、75%の補助率で対応することになりますのでご理解をお願いします。</p>	第二部(市長)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
6	<p>【熱中症避難シェルター】 北海道では暑さで小学校が休校になった。昨日と今日は、小学生が亡くなっている。 125の自治体が熱中症避難シェルターを設けているとのこと。延岡市でも年金生活者のために公共施設(公民館やコミュニティセンター)をシェルターとして利用できないか。 公民館等で暑さ対策出来る場をお年寄りの為に市でやってほしい。これから団塊の世代が75歳以上になるので、ぜひお願いしたい。</p>	<p>(市長) 貴重なご提案有り難うございます。 暑さは今年だけではないし、生命に関わるおそれもありますので、どのような対応を行なうことが適当か、探ってまいります。</p>	<p>来年以降、市としてどのような暑さ対策ができるか、検討を進めてまいります。</p>	第二部(市長)
7	<p>【ユネスコエコパーク拠点施設整備計画】 閉校時からどのような活用をされるのか気になるので、下鹿川小学校の整備計画を立てられるということで非常に嬉しく思います。 下鹿川地区の公民館はあまり新しい公民館ではない。地区の方が利用できるスペースを考慮してほしい。 立派なものが整備されたら多くの方が来られると思う。 下・上鹿に行く道路は蛇が通るような道で大変な道だということをご存じだと思います。 今後交通量がかなり増えると思うので、拠点の整備だけではなく、アクセスの整備も併せてやってほしい。</p>	<p>(市長) 旧下鹿川小学校の宿泊施設或いはくつろぎの場としての改修については、区長様や上鹿川山の会などの皆様にもメンバーに加わっていただき検討を進めてきました。さらに下鹿川地区の皆様のご意見もお伺いしながら進めさせていただきます。 ご指摘の道路は、県道ですので県に整備を行なってもらう必要がありますが、道を広げることが物理的に難しい状況で、部分的に1.5車線の整備を県にしてもらっています。今後、たくさんの方が来られた時に地域の方の生活にとっても心配事がありますので、広げられる部分は広げるようさらに県に要請するとともに、市として何かできる部分もあればそれも行っていきたいと思っています。 一方で道路が狭いから施設整備を何もしないということになると、集落が活性化しません。小学校跡施設をいかに活かすか早く答えを出さなくてはいけない課題でありますので、施設については地域の方のご意見をしっかりお聞きしながら整備を進めてまいります。</p>	<p>旧下鹿川小学校の活用につきましては、宿泊滞在型施設として整備するため、地域の代表者の方々などで構成される北方地域ユネスコエコパーク準拠点施設整備検討委員会で検討を行うとともに、市民に令和5年5月にパブリックコメントを行い広く案も公表し、その上で令和5年6月議会において、整備に係る基本設計の予算を提案し、承認されたところです。 今後も、同施設を地元下鹿川の区民に親しまれる施設とするため、地区の方々の意見をしっかりと伺いし、地区の方も利用しやすいスペースを設けていきたいと考えています。また、登山者や観光・旅行者に加えシニア層、ファミリー層、学習旅行など広く多くの方が利用できる施設整備に努めてまいります。 県道上祝子綱の瀬線は、急峻な地形から道幅が狭くアクセスの悪い状況にありますが、引き続き地元の方々がつくられている期成同盟会とともに県に働きかけてまいります。</p>	第二部(市長)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
8	<p>【災害時の要望】 前年の台風で浸水被害があった際、九州中央自動車道が使えなくなった。緊急用道路になっていたのではないか。 また、風水害で感じるのは、県・市道は電線に木がかぶっていること。区長に「切っては駄目なのか」尋ねたら、地主の許可がないと駄目だと言われた。しかし風が強いつつ落ちてくるかわからなく危ない。地主の許可があると思うが、市がお金を出して被害になる前の対策をしていただきたい。</p>	<p>(市長) 風が強くなるとNEXCO西日本の方針で国土交通省も連動する形で高速道路を通行止めに行っているようですが、台風時の基準など国土交通省へ改めて確認し交通需要とのかねあいや緊急用道路としての用途とのかねあいを検討していただこうと思います。樹木の伐採の件は、市の管理上必要性があるのであれば市の管理権限で出来ることはないか当然考えなければならないと思います。</p> <p>(危機管理課長) 昨年の台風14号を踏まえ、延岡市では検証委員会を設け、その報告の中で、樹木の伐採についても検討が必要との検証結果がでております。そういったものをアクションプランの中に盛り込ませていただいて、8月18日から市民の皆様へそのアクションプランを見て頂いて、さらなる意見を伺うパブリックコメントも実施しております。その結果も受けながら具体的に今後進めていく予定にしております。</p>	<p>(九州中央自動車道災害時通行止めについて) 九州中央自動車道を管理している国土交通省によると、台風による暴風や大雨により通行止めを行う場合には、風速や雨量の状況を見るほか、大雨警報等の気象情報を見ながら総合的に通行止め解除の判断を行っているとのこと。また、通行止めの解除については、安全パトロールによる安全確認を速やかに実施するなど、早急な対応に努めているとのこと。なお、通行止めの規制中であっても、消防や救急などの緊急車両や、防災に係る車両の通行は認められているとのこと。市としましては、災害時の現場対応や自治体支援に係る国の人員体制の強化については毎年要望しており、災害時の通行止めの早期解除につながるよう要請してまいりたいと思います。</p> <p>(枝木等の伐採について) 電線に掛かった枝木等については、従前から事前に、九州電力やNTT西日本などの各電柱管理者が伐採を実施しています。市としましては、事前に伐採が必要と思われる箇所や、市民の皆様より情報提供があった場合、各道路管理者が各電柱管理者へ情報提供し、事前に把握し、協議の上で対応できるよう、(株)NTT西日本と協定を今年の7月に締結したところです。道路沿いの電柱は主に、九州電力(株)と(株)NTT西日本が所有ですので、今後、九州電力(株)とも協定を締結するよう、現在調整をしているところです。</p>	<p>第二部(市長)</p>

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
9	<p>【菅原営農研修館の土塁の崩壊】 去年の台風14号で菅原営農研修館の土塁が崩壊した際は、行政の皆様のご協力で復旧工事ができた。この工事をもう一回確認していただきたい。 産業建設課の方に川の状況を見ていただいている。今回の台風時の写真をとってきている。現在は市道に600くらいのカルバートが入っているが、それを少し大きめにするか、その横に側溝を作るか今後検討をお願いしたい。また、市議の皆さんの協力を得て、土塁の崩壊の補助金がでるようになったが、建物だけでなく土塁の崩壊についても災害時は支援を検討してもらいたい。 別件で、営農研修館にシャワー室を設置したいと考えている。シャワー室であれば予算がとれるかなと伺ったので、要望書を出していきたい。</p>	<p>(市長) シャワー室も、施設の敷地の復旧についても市で補助させていただくということに取り組んでおります。シャワー室についても、県外からも多くの方々が登山に来ておられ、地域おこし協力隊によるさらなる誘客や保全等に関する活動も菅原で行なわれておりますので、より快適になるよう我々も取り組んでいきます。 菅原営農研修館については、ボックスカルバートの位置なども含め近いうちに現地を見させていただきたいと思っております。</p> <p>(地域振興課長) 写真をご提出いただき次第、検討に入っていきます。</p>	<p>谷川の洪水対策につきましては、9月13日に市長、北方総合支所長外5名の職員と地元の関係者で、現地の状況調査を行ったところです。 調査により、豪雨時に谷川の水がはききれず市道に流れ込み、様々な被害を引き起す恐れがあると判断されたことから、横断溝の改良など市道に谷川の水が流れ込まないための段階的な工事費用を令和6年度予算に盛り込みたいと考えています。 また、シャワー室の整備についての支援につきましても、令和6年度の予算に盛り込みたいと考えています。</p>	<p>第二部（市長）</p>

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
10	<p>【医療関係】 この移動市役所は年1回ではなく、年4回位開催いただくと嬉しい。 空飛ぶクルマについて、北方の道路整備もなかなか進まない地域で本当に期待している。空飛ぶクルマを導入するにあたって、受け入れ先をどのように整備されていくのか。 病児・病後児保育事業について、働きながら子どもが熱を出たとき預ける場所がなく正直助かっている。しかし実際、定員数も限られているということから、数が増えると助かる。そういったところをどう考えておられるのか、お伺いしたい。</p>	<p>(市長) 移動市役所は市内各地で開催するため、順番に行なっていますが、それとは別の意見交換の仕組みである「出前市長室」は、より柔軟に開催でき、私と担当者が市民の皆様とより膝を付け合わせ意見交換できるので是非お申込みいただきたいと思ひます。 空飛ぶクルマは全国各地で着実に実用化に向けた取り組みが進んでいます。本市では救急隊員がタブレットに患者の状況を入力すると、緊急度が表示され、陸路ではなく空路で搬送すべきケースも表示される仕組みが今年3月末に整いました。延岡市内の病院での対応となる場合、受け入れの問題が出てきています。これは病院や医師を増やしていくことで解決していくしかないと思ひます。 ちなみに最近5年間で8つの病院(うち小児科2つ)が市内に開業しました。病児・病後児保育は市内に各2箇所ずつあります。病児保育は病院が併設する形でないスタッフの確保が難しいと言われていて、3箇所目が可能か等について市内の病院と話をしており、今後も働きかけていきます。桜園町でコスモス薬品が本市の病院誘致補助金を活用して店舗内に誘致をしようとしていますが、小児科も選択肢としては考えたいとのことなので、協議をしていきたいと思ひます。</p>	<p>医師の確保については県の医療計画に基づき、県が取り組むことになっていますが、市としても県に組みの強化を働きかけるとともに、市内で新規開業する医師への支援や、既存の産婦人科や小児科で新たに医師を雇った場合の支援など市独自で行って来ています。この支援策については市長が述べたように着実に成果を上げていますので、引き続きこれらの事業を継続しながら県などとも協力して医師の確保に取り組んでまいります。</p>	<p>第二部(市長)</p>

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
11	<p>【北方町のPR】 曾木の川は高校生が泳ぎにきていた。水は飲めるくらい綺麗である。県外から出張で来ていた方々がバードウォッチングに来ていた。北方は良いところがたくさんある。宣伝してもらいたい。看板を作ってほしい。 市長へ質問します。延岡市議会を解散する予定はないでしょうか。</p>	<p>(市長) 議会の解散の制度については、市長の不信任案が議会で可決されたら、市長は自ら辞職するか議会を解散するか2つに1つどちらかを決めなければならないとなっています。ちなみに住民の方の3分の1以上の方が解散の請求をすれば解散できるという法律上の制度もあります。 すばらしい自然、水のお話がありました。ぜひ私どもも伝えていくように努力したいと思います。 今年の新規事業に市民向けYouTuber養成講座があります。市民の皆さまに参加を募り、動画の作り方のプロからの研修を受けていただき、研修後は市民YouTuberとして、それぞれの考え方・やり方で延岡の魅力を全国に発信してもらおうというものです。今年は3回講座を予定していて、無料で参加できます。ぜひご参加いただければと思います。</p>	<p>今年度新規事業として市民向けYouTuber養成講座を予定しており、現在準備中です。 講座内容など詳細が確定しましたら、市民の皆様へご案内いたしますので、その際はぜひ多くの皆様にご参加いただきたいと思います。</p>	第二部(市長)
12	<p>【五ヶ瀬川の河川管理の砂利採取】 県の土木事務所に県議と要望書を持っていった。 県は自分でヒューム管を買ってくれば土・砂利をもっていくことは可能という話だった。しかしヒューム管代が300万円ほどかかると言われたので無理である。場所を提供するので、何とか残土処理を県の予算としてやることはできないだろうか。 のり面で水路をつくる様な形での埋め上げの方法は砂利のボリュームが入らない。</p>	<p>(都市建設部長・土木課長) 水路を暗渠化すると将来に渡って管理が必要になるというデメリットがあります。 県もある程度の土砂の量が処理できる場所は探しているようです。何もしなくて運んで盛り土して終わる所は北方にはもうないと思いますし、施設を作っても捨てないと、本当にもう場所がないと要望していかないといけないと思います。 県議を交え、県の土木事務所と話をし、最終的な回答がそういうことであれば、私どもが県土木事務所に要請に行っても同じ答えになると思われます。 当然河川に溜まった土砂は採っていかないといけないわけですが、土砂を持って行く場所が条件付きのところには持っていけないので、別の所を探すしかないのかなと思う次第です。</p>	<p>宮崎県では河川掘削土砂の処理場の確保が課題となっており、現在受入先の公募を行っている状況でもあり、処理場の情報提供があれば、県としても現地の状況を確認し、処理場として適しているか判断したいとのことです。 本市としましても、土地所有者から処理場の相談を受けた場合は、現地の状況や公図の確認など土地所有者と連携し、県への情報提供に努めるとともに、県に対して、河川掘削工事費は当然のこと、処理場での盛土のための施設整備費や立木等の損失補償を充分に行うための予算も確保し、河川掘削の進捗を図るよう、要望したいと考えているところです。</p>	第二部(部長)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
13	<p>【川床の土砂・流木の撤去】 平成17年度の台風より今年の台風のほうが、川の水位が上がっている。原因は川床が上がっていること、橋周辺の木や竹に土砂が集まったこと。川幅を広く、川床を低くしないと、せっかく作った橋が流れると私は思う。また、橋に流木が溜まったら水圧に耐えきれなくなると思う。橋の下の木や流木等の撤去もお願いしたい。土砂等の撤去場所はこちらで用意できる。</p>	<p>(都市建設部長・土木課長) 市としても同じ認識、危機感を持っており、改めて現地を見させてもらい、残土を処分してもいいよという土地も含め現地を県と一緒にみさせてもらい、それから調査をします。 いずれにしても、土捨て場は確保しなければなりません。熱海の事故もあるので、土捨て場をどこにするかは十分考えなければならない課題であります。昨年県の北郷の土捨て場も下の段が崩壊したので、慎重に場所は選んでいきたいと思ひます。</p>	<p>9月22日に地元の方4名と本市職員で河川の状況及び掘削土砂等の処理場候補地を確認したところです。 県も河川掘削土砂の処理場の確保が課題で、現在受入先の公募を行っている状況でもありますので、本市から土砂処理場の候補地としての情報提供に加え、地元の皆様からの河川掘削等の要望事項を改めて県に説明し要請したいと思ひます。</p>	第二部(部長)
14	<p>【市道草刈り補助金のアップ】 今12円/m。ガソリン高騰もあるので、お願いします。 今年は終わったので、来年でいいのでお願いします。 業者に任せると高くなるのではないか。</p>	<p>(都市建設部長) 昨今のガソリン高騰は驚くものがあります。平成19年が3円/m。その5年後が6円/m、8円/m、令和になって12円/mになっています。この金額をどうするかを考える上でも算出根拠を検討する必要があります。草刈りのリース代や燃料代、保険料など。こういった算定根拠をもって5年毎に単価を見直しています。また、日本庁管内は高齢化率も上がってきて、お金ではなくて体力的にもやれないということで、業者にどんどん切り換えています。 私どもも、単価を上げるタイミングは睨んでいますが、やはり年々見直しもかけていくべきと思ひています。</p>	<p>基本的には、5年ごとの単価見直しを行っていますが、大きく資材等の情勢が変わった場合は、その都度、単価見直しを行っています。 算出根拠としては、燃料代、草刈り機リース代、安全費(誘導員)、賠償責任保険の加入費を考慮しており、今年度の単価を確認したところ、11.15円/mとなったため、今年度での単価変更は行う予定はありません(現在の単価12円/m)が、来年度どうするかについて、今後の予算編成作業の中で考えてまいります。</p> <p>※補足 燃料代、安全費(誘導員)については、単価が高騰していますが、草刈り機リース代の単価が安くなっているため、総額で、11.15円/mとなりました。</p>	第二部(部長)

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
15	<p>【獣よけの金網メッシュ・インター公園の草刈り】 何年か前に獣よけの金網メッシュを要望し建てたが、倒木や水害で使えなくなったりした。産業建設課に相談したら、国から支給されているので県が国に言わないともらえない言われた。今は曲がっているのをどうにか立てている。市の方で予備の金網メッシュを置いておいてもらいたい。 インター公園の草が伸びている。都市計画課に相談したら、切りやすいところだけ切っていると言われた。燃料代を出してもらえば自分で切ると言ったら駄目と言われた。公園を作ったなら定期的に草刈りをして綺麗にしておくといよいのではと思う。</p>	<p>(都市建設部長・企画部長・北方産業建設係長) 金網メッシュの災害復旧については、再度、県に確認してみます。 本庁の林務課に本日の話をさせていただいて単独災害で対応できないものか相談させていただきます。今年できるとはわかりませんが、結果はまたお伝えします。 インター公園の草刈りについて、年2回業者に切ってもらっています。草が伸びる夏場にあわせて切っていますが、シルバー人材センターにも3回ほど入ってもらっています。市内の公園は大概年2回、公園愛護会に定期的な草刈り等をやっていると思いますが、今年のような猛暑では植物の生育も早いため、来年度予算の増額で検討しているところでもあります。愛護会の会員になってやっていただく方法もあります。</p>	<p>(金網メッシュ柵について) 国の事業で整備した金網メッシュ柵の災害については、国へ報告し承認を得られれば、自己負担なく復旧することは可能ですが、復旧するまでにおおよそ1年を要します。このため、早期復旧のご要望に対応するため、市独自の災害復旧事業(現行制度における申請者負担は4割)も準備していますので、それぞれの事業のメリットやデメリットを考慮の上、いずれかの事業の活用をご検討いただけたらと思います。 (公園の草刈りについて) 本市で管理している公園の草刈りについては、1個人ではできませんが、自治会内で組織する団体などで「公園愛護会」を作って管理をお願いするという方法もとらせていただいております。 北方インター公園については、現在、本市において定期的な草刈りを業者に委託していますが、今年は雨が多かったことから草の伸びが早く、結果的に公園管理が行き届かず大変申し訳ありませんでした。来年は公園除草の予算を更に増額し公園の管理に努めます。</p>	<p>第 二 部 (部 長)</p>

令和5年度 移動市役所議事録要旨(北方学園中学校区)

通 番 号	質 問	会場での回答	対応状況	区 分
16	<p>【災害時の情報発信】 去年の台風で、柳瀬が決壊するほど防災無線が流れた。その時の川水流橋の水位は約7.3mであった。川水流橋の水位が7mくらいになったら、柳瀬は決壊する恐れがあると考えてよいか。 また、ダムの放水量や水位など町民がわかるように伝えてほしい。今年の台風6号の時は水位等の放送が3回ほどしかなかった。</p>	<p>(北方総合支所長・土木課長) 去年の台風14号での川水流橋の水位は9.37m、8月の台風6号では7.18mでありました。川水流橋の水位と柳瀬の水位との相対関係については分かりませんので、今後の台風等のデータを蓄積し研究してまいります。また、水位の上昇をわかりやすく伝えるようにしていきたいと考えています。 台風6号では、放送を3回だけではなく9回行い、川水流橋の水位と星山ダムの放水量について節目節目で情報を提供し、支所前の市道が浸水した状況もお知らせをしました。情報の提供として、川水流橋の水位だけでなく、柳瀬橋の水位もお知らせするよう検討してまいります。 さらに、昨年台風14号の対応を検討するため、今年度「令和4年台風14号対応検証報告書」をまとめたところであり、その中でセンサーの設置も検討することになっています。</p>	<p>柳瀬橋には県が設置した水位計があり、去年の台風14号における最高水位は5.87mとなっていました。しかしながら、柳瀬橋には避難判断水位、氾濫危険水位等の水位設定がなされていないため、住民に避難情報を伝えるににくい状況にあります。このことから、河川管理者である県に対し、水位設定と柳瀬橋に水位のわかる表示板の設置について要望しています。また、来年度から浸水の状況が把握できるセンサーを市内要所に設置し、正確な情報提供に努めます。 8月の台風6号の情報提供につきましては、星山ダムの放水量、川水流橋の河川水位に関すること9回、台風情報や避難情報等に関すること17回の計26回の情報提供を行ったところです。また、大雨時に防災無線が聞こえにくいとの声を受けたことから、災害対策時に北方総合支所から防災無線で放送した情報を希望する区長にメールで送信する試みを行うことにしています。</p>	<p>第 二 部 (部 長)</p>